渡良瀬川だより

No．１９５
平成３１年４月１日
国土交通省　関東地方整備局
渡良瀬川河川事務所　地域広報官

第２４回「春の植樹デー」が開催されます
足尾の山に１００万本の木を植えよう！

毎年恒例の「春の植樹デー」は、４月２７日（土）、２８日（日）に栃木県日光市足尾町の銅（あかがね）親水公園にて開催されます。（主催：ＮＰＯ法人足尾に緑を育てる会。両日とも９時３０分から開会式。雨天決行。参加費無料。）

植樹箇所は、昨年と同様に国土交通省が山腹工※を施工した戸四郎街道沢の予定で、昨年よりも約２００段上の約８００段付近になります。（お子様や足に自信が無い方には道路際の安全な植樹箇所もご用意しています。）

昨年は約2,０００人の方にお越しいただき、約７,000本の苗木が植樹されました。毎年、足尾町内の学生さんら、たくさんの方々のご協力により運営されており、年を追う毎に足尾の山々の緑は回復しつつあります。詳細については、足尾に緑を育てる会のホームページをご覧ください。※山腹工：山の斜面を階段状にし、斜面の土砂崩落を防ぐ工事。施工した箇所に植樹をすることで、さらに斜面が補強されます。

【昨年（第23回）「春の植樹デー」の様子】

【問い合わせ先】　NPO法人　足尾に緑を育てる会
（TEL）0288-93-2180　　（HP）http://www.ashiomidori.com

（担当：足尾砂防出張所）

「渡良瀬川クリーン運動」を実施します（5月１２日予定）

渡良瀬川クリーン運動は平成７年から始まり、渡良瀬川やその支川の桐生川、矢場川などにおいて、毎年１万人近くの方に参加いただいて、清掃活動を行っています。

今年は、５月１２日（日）午前８時から９時まで実施する予定です。（主催：渡良瀬川クリーン運動協議会）

クリーン運動やボランティアによる清掃活動等により、以前より美しい河川環境が保たれていますが、未だに空き缶・空きビン・ペットボトル等の散乱や、悪質な不法投棄が後を絶たない状況です。

「わたしたちの川・ふるさとの川」である渡良瀬川やその支川の桐生川や矢場川などが、いつまでも安全で、さらにきれいになるよう、多くのみなさまのご参加をお待ちしています。

集合場所などの詳細については、各市町及び関係機関にお問合せください。

昨年の実施状況

【渡良瀬川 中橋会場の開会式】

【クリーン運動の実施状況】

【ゴミ収集状況】

渡良瀬川クリーン運動協議会

■みどり市・桐生市・太田市・足利市・佐野市・館林市・邑楽町・板倉町・栃木市

■桐生土木事務所・太田土木事務所・館林土木事務所・安足土木事務所・栃木土木事務所

■両毛漁業協同組合・渡良瀬漁業協同組合・日向漁業協同組合

■国土交通省渡良瀬川河川事務所

（担当：管理課）

渡良瀬川河川敷にて
第６８回利根川水系連合・総合水防演習を開催します
－　足利市では４０年ぶりの開催！！　－

「利根川水系連合・総合水防演習」は、昭和２２年のカスリーン台風による未曾有の被害を教訓として昭和２７年から始められ、国土交通省及び関東１都６県（栃木県・群馬県・茨城県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県）並びに開催市町村の主催により、毎年利根川水系の河川で開催しています。

今回の演習は、第1 部の水防訓練では、地域特性を活かした実践的な演習をはじめ、流域住民の主体的な避難につながる緊急速報メールを活用した、洪水情報の大規模配信訓練等を実施します。

また、第２部の救出・救護訓練では関係機関が連携した訓練を実施します。

当日の演習会場では、降雨体験車や建設機械の操作体験コーナー、水防新工法の展示、地元物産展などを行う予定です。

■開催日時：２０１９年５月１８日（土）　受付開始８：３０～、演習開始８：５５～
■開催場所：足利市五十部町地先（渡良瀬川河川敷）
■水防演習ホームページ　http://www.ktr.mlit.go.jp/watarase/watarase0068.html

昨年の水防演習の様子
利根川右岸６７．５K付近
（千葉県印旛郡栄町出津地先）

【開会式の様子】

【表むしろ張り工法】

（担当：調査課）

渡良瀬川～春の風景～

渡良瀬川の堤防付近に咲く桜も、見頃を迎えます　※写真は昨年のもの

東武日光線渡良瀬川橋梁付近
（栃木市藤岡町甲）

足利大学付近（足利市大前町）

相川橋上流付近（桐生市相生町）

◆堤防に咲く菜の花（カラシナ）ってどんな花？

一見、華やかな景色なのですが、実は堤防にとっては厄介者？

堤防一面を覆うカラシナ

○カラシナ：アブラナ科アブラナ属の越年草※で外来種
※北半球に生育し、秋に発芽、冬を越し、春に開花結実枯死する植物のこと。（一年草ともいう。）

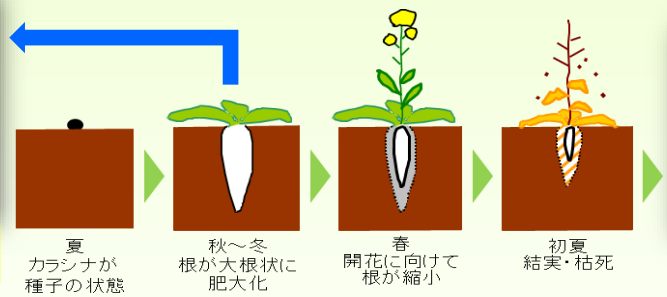
○高　　さ：　１～１．５ｍ

○成長過程：　春に開花し、アブラナに似た黄色い花を咲かせ、秋～冬にかけて根が大根のように大きく成長。やがて春の開花、根が縮み初夏に結実し枯死する。

○問題点：①　根が縮むため、堤防の表面の土がフカフカの状況なってしまい、洪水などの流水に対して危険な状態となってしまうこと。
②　①の状態になるとミミズ等が繁殖し、それをエサにするモグラが集まり、トンネルをつくることで堤防の土がフカフカになってしまうこと。

○対　策：土の入れ替え、芝の張替えや種をつける前の除草などの対策を行っています。

肥大化した根



根が腐り、有機物化し
堤防がフカフカの状態になる

（担当：管理課）

国土交通省関東地方整備局
渡良瀬川河川事務所
〒３２６－０８２２
栃木県足利市田中町６６１－３
http://www.ktr.mlit.go.jp/watarase/
ＴＥＬ：０２８４（７３）５５５１
ＦＡＸ：０２８４（７３）８５０４

桐生川沿いの桜

紙面についてのご意見やご感想をお待ちしています。
パソコンからは渡良瀬川河川事務所ホームページの「お問い合わせ」からご投稿いただけます。
電話・ＦＡＸは左記番号へ、郵便の場合は左記住所「渡良瀬川河川事務所地域広報官」宛てお願いします。

川の防災情報
リアルタイムの雨量と水位を知りたい時は
http://i.river.go.jp